



報 道 各 位

関西学院広報室

歌舞伎役者の中村吉右衛門氏が 関西学院大学の客員教授に就任

平素より関西学院の活動にお力添えを賜り、ありがとうございます。

このたび、歌舞伎界を代表する中村吉右衛門氏が関西学院大学の客員教授に就任いたしました。吉右衛門氏が大学の客員教授に就任するのは初めてのことです。本学大学院文学研究科の授業を複数担当者の一人として担当し、「歌舞伎における伝統」というテーマで講義をしていただきます。

概要は以下の通りです。

記

- 科目名：日本文学特殊講義（7）
- 講義全体のテーマ：「歌舞伎と演劇文化」
- 対象：大学院文学研究科の学生
- 講義概要：「歌舞伎における伝統－秀山祭歌舞伎の舞台作りを通して」
吉右衛門氏は講義の1回を担当

< 関西学院大学 客員教授に就任した経緯 >

吉右衛門氏の知人が、関西学院大学が事務局を務める「日本災害復興学会」の客員研究員として活躍しています。その縁で吉右衛門氏の歌舞伎役者としてのご経験、ご見識を大学教育に生かしていただきたいと、関西学院大学の客員教授就任をお願いしました。

※日本災害復興学会

関西学院大学が阪神・淡路大震災から10年を機に立ち上げた「関西学院大学災害復興制度研究所」が中心となり、2008年1月に設立した学会。会長は、室崎益輝・関西学院大学総合政策学部教授。

◆ 「日本災害復興学会」の第2回大会では、「江戸に学ぶ災害文化」をテーマに、吉右衛門氏にお話しいただく予定です。

（11月23日（日）、於：東京大学・武田ホール）